

平成 24 年度公益財団法人日本体育協会 公認スポーツ栄養士養成講習会

受講の手引き

<目次>

はじめに	p.1
公認スポーツ栄養士養成講習会について	p.2
受講の申込みから認定まで	p.2
平成 24 年度公認スポーツ栄養士養成講習会受講の流れ	p.7
公認スポーツ栄養士養成講習会カリキュラム	p.9
平成 24 年度共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会受講会場一覧	p.11
平成 24 年度共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会基本日程表	p.12
共通科目の免除概要及び受講料	p.12
公認スポーツ栄養士養成講習会「受講希望者調書」の記入について	p.14

受講番号	
氏名	

- ※ 受講番号は、受講内定時に通知します。
- ※ 講習会に参加する際には、本手引きをご持参ください。
- ※ 資格認定まで、本手引きは大切に保管ください。

はじめに

近年の国際化、情報化、少子高齢化等の進展などによる急激な我が国の社会状況の変化とともに、私たち日本人の価値観やライフスタイルも大きく変わろうとしています。そのような中でスポーツは、人間の思考・言動の本源的欲求に応えるほか、爽快感、達成感、他者との連帯感等の精神的充足や楽しさ、喜びをもたらすと同時に、社会生活に必要な人間の資質の形成などに重要な役割を果たすものであるという認識が高まっております。

このように、スポーツは、健康の増進や体力の向上のみならず、人間にとって生涯を生きていく上で不可欠な文化として、また、現代社会における高齢化の進展や生活習慣病の増加による医療費の増大、青少年の健全育成や体力低下の問題、余暇時間の増加など諸課題に対応するものとしての役割が期待されはじめています。

また、スポーツは、人間の可能性の極限を追求する営みであるという意義を有しており、競技者の極限へ挑戦するパフォーマンスは、スポーツへの関心を高め、スポーツの振興に寄与するとともに、すべての人々に夢や感動を与えるなど、健全で活力のある社会の形成にも貢献することが期待できます。したがって、21世紀の社会において、国民一人ひとりの生活の中に、スポーツを位置づけたライフスタイル（スポーツライフスタイル）を構築することは大きな意義があります。

本会は、国民の一人ひとりが、豊かで活力のある「生活／暮らし」を目指し、生涯を通じたライフステージにおいて、自己の能力・適性、興味・関心等に応じ、主体的にスポーツ文化を豊かに享受することのできるスポーツライフスタイルを構築していくという社会、いわゆる「生涯スポーツ社会」を実現していく—ということをも21世紀の国民スポーツ振興を図るにあたっての基本的理念としています。

そして本会が目指す「生涯スポーツ社会の実現」に向け、様々な事業を推進していくための中核的存在となって活動いただくのが資質の高いスポーツ指導者のみなさんです。こうしたことから、スポーツ指導者には、「生活／暮らしにスポーツ」を取り入れることによって「豊かな人生」を得られることを広く一般的に定着させるとともに、「うまくなりたい、つよくなりたい」という欲求にも応えられるよう、その「実現に向けてサポートする」という役割を担っていただくことを願っています。

また、スポーツは、あくまでもプレイする本人が、それぞれの目的のため、自主的・自発的に行うものであり、本人のやる気があってはじめて行われるものです。スポーツ指導者は、プレイヤーのやる気を導き出し、自立したプレイヤーを育てることが一番重要となります。そして、その指導法は、スポーツ医・科学など様々な知識に裏付けられたものでなければなりません。

そのためにも、本会「公認スポーツ指導者制度」で定めるカリキュラムに基づき、スポーツ指導者としての能力を高めるとともに、常に自己研鑽に努め、社会的に信頼される指導者となり、これまで以上に我が国スポーツ振興の中核として活躍されることを期待します。

公益財団法人 日本体育協会

公認スポーツ栄養士について

◆ 目的

スポーツ活動における栄養・食事に関する専門的なサポートを担うための高い実践能力を有する人材を養成する。

◆ 主催

公益財団法人 日本体育協会
社団法人 日本栄養士会

◆ 主管

特定非営利活動法人 日本スポーツ栄養研究会

◆ 受講条件

受講申込年度の4月1日現在満22歳以上の管理栄養士で、スポーツ栄養指導の経験がある者または予定のある者のうち、日本体育協会及び日本栄養士会が認めた者。

◆ 受講者数

受講者数は、50名程度とする。

受講の申込みから認定まで

1. 受講の申込み

受講希望者は、日本スポーツ栄養研究会が定める期日までに下記提出物をご送付ください。受講希望者調書における記入漏れや所定の提出方法にて提出されなかった場合は、受講申込者として取り扱わないため、十分ご注意ください。

【提出物】

- ・ 受講希望者調書 (p.14)
- ・ 共通科目免除証明書類写し (※免除申請者のみ)

【本年度の提出期間】

平成24年3月10日(土) ～ 3月23日(金) ※当日消印有効

【提出先】

〒238-8522
神奈川県横須賀市平成町1丁目10番1
神奈川県立保健福祉大学 栄養学科 鈴木志保子研究室
NPO法人日本スポーツ栄養研究会 宛
TEL : 080-3576-5152

【提出に際しての留意事項】

- ・ p.14 記載の『公認スポーツ栄養士養成講習会「受講希望者調書」の記入について』を必ずご確認ください。
- ・ 提出に際しては、必ず日本郵便の『レターパック500』をご使用ください。
※『レターパック350』は使用不可。
- ・ 品名欄に「公認スポーツ栄養士受講申込書在中」と記入ください。

2. 受講者の内定

日本体育協会では、日本スポーツ栄養研究会から提出された受講希望者調書等の各種関係書類を確認後、全ての受講希望者へ審査結果を送付いたします。なお、受講内定者には下記の書類を併せて送付いたします。

【送付物】

- ・ 受講内定通知
- ・ 受講料納入方法
- ・ 共通科目集合講習会受講会場案内図
- ・ 住所変更届
- ・ 受講辞退連絡方法

3. 受講料の納入

受講料の納入方法・期日については、受講内定者に対し受講内定通知とともにお知らせいたします。なお、所定の期日までに受講料の納入が確認されない場合は、受講内定を取り消す場合があります。

【受講料】

37,800 円（共通科目：18,900 円／専門科目：18,900 円）

- ※ 共通科目の免除申請をされる方は、p.12 の「免除概要及び受講料」にて受講料または免除審査料を予めご確認ください。
- ※ 専門科目カリキュラム「①スポーツ栄養士に必要な基礎的知識」(p.10)については、別途受講料が必要となります。
- ※ 原則、受講料（または免除審査料）納入後は、返金いたしません。予めご了承ください。

4. 受講者の決定

受講料の納入が確認された方を、受講決定者といたします。受講決定者へは、下記の書類等を送付いたします。受講決定通知を受け、初めて受講者となります。

【送付物】

- ・ 受講決定通知
- ・ 受講カード（講習会参加時までに顔写真を必ず貼付ください）
- ・ 共通科目受講会場変更届
- ・ 共通科目教材（共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのテキスト・ワークブック）
 - ※ 共通科目Ⅰまたは共通科目Ⅰ・Ⅱが免除の方にも、全科目のテキストが送付されます。

5. 受講の開始

受講については、原則として共通科目の全講義を受講後、専門科目を受講していただくこととなります。また、専門科目講習会受講時までに、日本スポーツ栄養研究会が実施する「スポーツ栄養ベーシックコース」を受講ください。

1) 共通科目集合講習会について

(1) 受講形態

共通科目の受講形態については、下表のとおりとなります（詳細なカリキュラム・日程表については、p.9~12を参照）。

科目名	自宅学習	集合講習	計
共通科目Ⅰ	35h	0h	35h
共通科目Ⅱ	28h	7h	35h
共通科目Ⅲ	49.5h	33h	82.5h
計	112.5h	40h	152.5h

※ 共通科目Ⅰの全て及び共通科目Ⅱ・Ⅲの一部のカリキュラムについては、送付するテキスト及びワークブックを用いて全て自宅学習にて行っていただきます。

(2) 受講会場

- ・ 共通科目集合講習会は、全 10 会場（東京：4 会場、名古屋：1 会場、大阪：3 会場、福岡：2 会場）設置されており、各会場の期日は p.11 のとおりとなっております。
- ・ 共通科目の受講は、特別な事情がない限り全講義を同一会場で受講してください。
- ・ 受講会場については、受講申込時に提出された「受講希望者調書」（第 1・2 希望まで記入）により日本体育協会にて調整の上決定し、受講内定通知において各受講者宛に通知いたします。なお、講義会場の収容能力、効果的な学習環境の確保のため、1 会場での受講人数は 100～140 名程度とし日本体育協会にて受講会場を調整いたしますので、必ずしも第 1 希望の会場に決定とはなりません。予めご了承くださいませようお願いいたします。

(3) 自宅学習とワークブックの提出について

- ・ 共通科目は、上表のとおり集合講習会と自宅学習により構成されています。教材が届きましたら自宅学習を進めてください。
- ・ 集合講習会では、テキスト・ワークブックを用いて予め自宅学習を行っていることを前提に専門の講師より、テキストに沿って詳しい内容や分かりにくい内容を説明・解説し、新しい情報を伝えるような講義を実施いたします。
- ・ ワークブックは、テキストに沿って作成したものです。予習・復習や共通科目検定試験のための自宅学習用として活用ください。
- ・ **共通科目 I の免除のない方は、共通科目 I ワークブックを集合講習会（初日）にご提出いただきます（免除のある方、共通科目 II・III ワークブックの提出は不要）。**

(4) 受講にあたって

- ・ 講習会の参加にあたっては、下記の物を必ずご持参ください。
 - ① 受講カード（写真貼付）
 - ② 共通科目 I・II・III テキスト及びワークブック
 - ③ 筆記用具
- ・ 講習会は p.12 の基本日程表に従って進みます。遅刻・早退は講義欠席と同様に取り扱います。
- ・ 受講会場の変更及び受講キャンセル、受講辞退については、日本体育協会より送付する「受講会場変更届」もしくは「受講辞退連絡方法」に従って、必ずご連絡ください。
- ・ 「受講希望者調書」に記載した住所等が変更した場合は、「住所変更届」等により必ずご連絡ください。
- ・ 講習会参加のための旅費・宿泊費等については、全額自己負担となります。また、ホテル等の斡旋はございませんので、ご自身で手配ください。
- ・ 共通科目の免除と受講必要講義については、下記のとおりです。
 - 免除なし／共通科目 I 免除……初日から最終日まで（計 15 講義）
 - 共通科目 II 免除 …………… 2 日目から最終日まで（計 12 講義）
- ・ 本講習会の受講有効期限内に他の日本体育協会公認資格の受講はできません。また、他の日本体育協会公認資格を受講中の場合も受講できないためご注意ください。

2) 共通科目検定試験について

共通科目検定試験は、集合講習会とは別日程で執り行います。検定試験の受験資格は、下記受験資格を満たした方に与えられます。なお、受験申込用紙等検定試験関係書類の配布ならびに検定試験に係る連絡事項等については受講会場にて行います。

(1) 受験資格

- ・ 共通科目集合講習会の全講義を受講した方
- ・ 共通科目 I ワークブック提出者（共通科目免除なしの方のみ）

(2) 検定試験予定期日

検定試験については、下記の3日程を予定しております。各期日における開催地等については、集合講習会においてお伝えいたします。

- ① 平成25年2月初旬
- ② 平成25年3月中旬
- ③ 平成25年5月中旬

※ あくまでも予定ですので、上記の時期から変更する場合があります。

(3) 検定試験問題出題先

検定試験問題は、公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲテキスト及びワークブックから出題します。

(4) 検定試験方式及び配点等

検定試験方式については、四肢択一のマークシート方式で行います。なお、受験科目区分ごとの配点等については下表のとおりです。

受験科目区分	配分				合格基準 (総得点/満点)
	共通Ⅰ	共通Ⅱ	共通Ⅲ	合計	
共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	50問	50問	100問	200問	120点以上/200点
共通科目Ⅱ・Ⅲ	—	50問	100問	150問	90点以上/150点
共通科目Ⅲ	—	—	100問	100問	60点以上/100点

(5) 共通科目の判定結果

共通科目の判定結果については、日本体育協会より各受講者宛に直接通知します。

3) 専門科目集合講習会について

- ・ 専門科目講習会の開催案内は、翌年3月下旬に日本スポーツ栄養研究会より送付されます。
- ・ 専門科目の判定は日本スポーツ栄養研究会が行い、日本栄養士会における審査を経て、日本体育協会に報告されます。なお、成績通知は日本スポーツ栄養研究会より各受講者宛に直接通知します。

6. 総合判定結果について

共通科目・専門科目の判定結果を併せた通知は、平成26年6月下旬頃を目処に、各受講者宛に直接通知いたします。

1) 共通科目・専門科目ともに「修了」の場合

共通科目及び専門科目の検定試験に合格された方を「公認スポーツ栄養士養成講習会修了者」と認め、「公認スポーツ栄養士養成講習会修了通知」を送付いたします。その後、日本体育協会公認スポーツ指導者資格登録申請書類一式を送付いたしますので、必ず登録手続きを行ってください。登録手続きの完了ができ次第、「認定証」、「登録証」を送付いたします。登録手続きの完了をもって、資格を認定いたします。

2) 共通科目・専門科目が「未修了」の場合

【共通科目が未修了の場合】

共通科目が未修了（検定試験が不合格）の方は、次年度以降の検定試験を受験ください。次年度以降の検定試験に係る連絡は、日本体育協会から直接受講者宛に送付いたします。なお、専門科目講習会の受講は可能です。

【専門科目が未修了の場合】

専門科目が未修了（検定試験が不合格）の方は、別途日本スポーツ栄養研究会よりご連絡いたします。

3) 共通科目・専門科目講習会が「未受講」の場合

【共通科目が未受講の場合】

共通科目集合講習会を受講されなかった方へは、平成 25 年 2 月頃、日本体育協会より受講の案内をお送りいたします。なお、共通科目の受講を終えていないため、専門科目の受講はできません。

【専門科目が未受講の場合】

専門科目集合講習会を受講されなかった方へは、別途日本スポーツ栄養研究会よりご連絡いたします。

4) 留意事項

受講有効期限は、5 年間となっております。有効期限内に共通科目及び専門科目の各講習会を受講し、検定試験に合格する必要があります。有効期限内に修了とならなかった場合は、受講有効期限切れとなり、受講資格が失効いたしますので十分ご注意ください。

7. 登録手続き

共通科目及び専門科目の両科目を修了された受講者の方には、次の書類を送付いたします。

- ①登録のご案内
- ②登録申請書

書類を受け取られましたら、その内容に基づき登録申請の手続きを行ってください。

【登録料について】

- ・ 初年度の登録料 18,000 円 (4 年間)
 - ・ 4 年後の更新時の登録料 15,000 円 (4 年間)
- <内訳> 基本登録料：10,000 円、資格別登録料：5,000 円、新規登録料 (初期登録時のみ)：3,000 円

8. 資格認定

共通科目及び専門科目の両科目が修了となった年の 10 月 1 日付登録として認定され、「認定証」と「登録証」を送付いたします。なお、既に日本体育協会公認資格をお持ちの方への認定証及び登録証の送付は、10 月頃発送いたします。また、資格更新のための義務研修については、別途お知らせいたします。

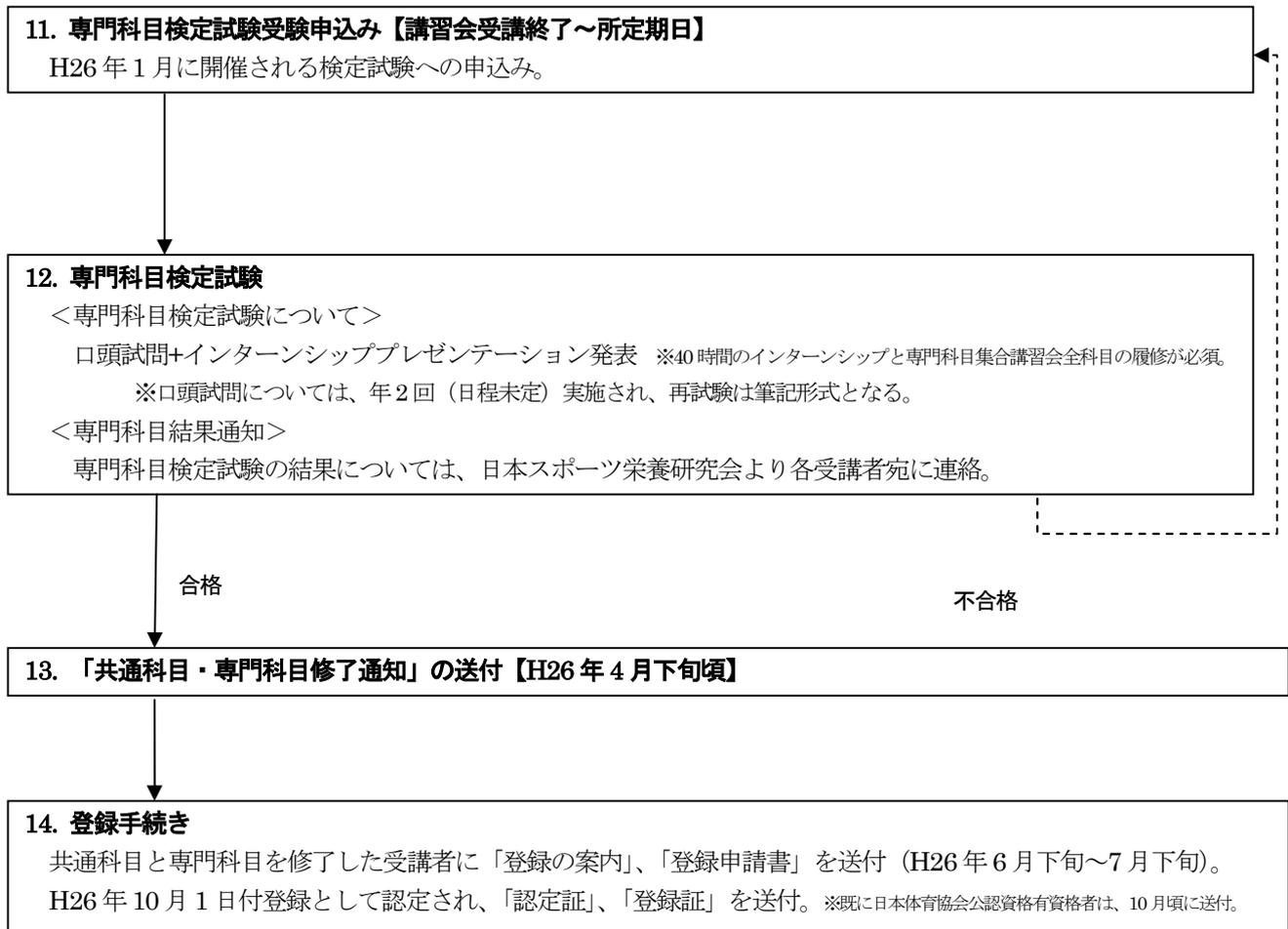
9. 各種お問合せ先

<講習会全体に関するお問合せ先>

公益財団法人日本体育協会 スポーツ指導者育成部 公認スポーツ栄養士 係
TEL : 03-3481-2226 FAX : 03-3481-2284 E-mail : coach@japan-sports.or.jp
【お問合せ時間】 平日 9:00~17:30 (12:00~13:00 を除く)

<専門科目に関するお問合せ先>

特定非営利活動法人 日本スポーツ栄養研究会
TEL : 080-3576-5152 E-mail : jsna_yousei@yahoo.co.jp



公認スポーツ栄養士養成講習会カリキュラム

＜共通科目＞

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅰ	文化としてのスポーツ	スポーツの概念と歴史(スポーツの歴史的發展と現代スポーツの考え方、スポーツを取り巻く環境)	0	3.75	3.75
		文化としてのスポーツ(スポーツの文化性、文化的内容、スポーツ観、スポーツ規範、ボランティア)			
	指導者の役割Ⅰ	スポーツ指導者とは(スポーツ指導者の必要性、スポーツ医学に関する知識の必要性)	0	5	5
		指導者の心構え・視点(医学スタッフとの連携、指導者として必要なコミュニケーションスキル)			
		競技者育成プログラムの理念(一貫指導システム、指導者の役割、ネットワーク)			
	トレーニング論Ⅰ	体力とは	0	3.75	3.75
		トレーニングの進め方(原理、原則、トレーニング処方)			
		トレーニングの種類			
	スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅰ	スポーツと健康	0	7.5	7.5
		スポーツ活動中に多いケガや病気			
		救急処置(心肺蘇生法、RICE、緊急時の対応などを含める)			
	スポーツと栄養	スポーツと栄養(五大栄養素、栄養のバランス、食事の摂り方、水分補給)	0	2.5	2.5
	指導計画と安全管理	指導計画のたて方(集団の指導計画、個人の指導計画、期別計画)	0	3.75	3.75
		スポーツ活動と安全管理(個人的要因、環境的要因、競技特性)			
ジュニア期のスポーツ	発育発達期の身体的特徴、心理的特徴	0	5	5	
	発育発達期に多いケガや病気				
	発育発達期のプログラム				
地域におけるスポーツ振興	地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり(日本のスポーツ振興施策の基礎を含む)	0	3.75	3.75	
	地域スポーツクラブ(総合型地域スポーツクラブを中心として)の機能と役割(スポーツ少年団の役割を含む)				
			0	35	35

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅱ	社会の中のスポーツ	社会の中のスポーツ	2	3	5
		我が国のスポーツ振興施策(世界のスポーツ事情と日本のスポーツ振興施策)			
	スポーツと法	スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任	2	3	5
		スポーツと人権(虐待、セクシュアルハラスメントなど)			
	スポーツの心理Ⅰ	スポーツと心	3	4.5	7.5
		スポーツにおける動機づけ			
		コーチングの心理			
	スポーツ組織の運営と事業	スポーツ組織の運営	0	10	10
		スポーツ事業の計画・運営・評価(総論、スポーツ教室の実施・運営)			
		広域スポーツセンター(ナショナルスポーツセンターを含め)の機能と役割			
	対象に合わせたスポーツ指導	中高年者とスポーツ	0	7.5	7.5
女性とスポーツ					
障害者とスポーツ					
			7	28	35

公認スポーツ栄養士養成講習会カリキュラム

	科目名	内容	時間数		
			集合	自宅学習	計
共通科目Ⅲ	指導者の役割Ⅱ	プレーヤーと指導者の望ましい関係	3	4.5	7.5
		ミーティングの方法			
		競技者育成プログラムの理念に基づく展開			
	アスリートの栄養・食事	アスリートの栄養摂取と食生活	2	3	5
	スポーツの心理Ⅱ	メンタルマネジメント(メンタルトレーニング、プレッシャー、あがり、スランプの対処法含む)	4	6	10
		指導者のメンタルマネジメント			
	身体のしくみと働き	運動器のしくみと働き	4	6	10
		呼吸循環器系の働きとエネルギー供給			
		スポーツバイオメカニクスの基礎(歩く、走る、跳ぶ、泳ぐ、投げる、蹴るなど)			
	トレーニング論Ⅱ	トレーニング理論とその方法	8	12	20
		トレーニング計画とその実際			
		体力テストとその活用			
		スキルの獲得とその獲得過程			
	競技者育成のための指導法	競技者育成と評価	4	6	10
		競技者育成システムにおける指導計画(海外の競技者育成システム事例の紹介)			
		競技力向上のためのチームマネジメント(現状把握、情報収集・分析、計画、実践、評価、リーダーシップほか)			
		競技スポーツとIT(VTR,インターネットなどを利用した情報収集・分析)			
	スポーツ指導者に必要な 医学的知識Ⅱ	アスリートの健康管理	8	12	20
アスリートの内科的障害と対策					
アスリートの外傷・障害と対策					
アスレティックリハビリテーションとトレーニング計画					
コンディショニングの手法(ストレッチング、テーピング、アイシング、スポーツマッサージ)					
スポーツによる精神障害と対策					
特殊環境下での対応					
ドーピング防止(ドーピングコントロールを含む)					
			33	49.5	82.5

< 専門科目 >

内容	時間数
1) スポーツ栄養士に必要な基礎的知識	16.5
2) スポーツ栄養士の役割	1
3) スポーツ栄養マネジメント(講義)	4
4) スポーツ栄養アセスメント(講義・実習)	15
5) 食事管理(講義・演習)	3
6) 食事・栄養指導法(講義・演習)	22
7) スポーツ医学(講義)	10
8) 運動生理・生化学(講義)	3
9) エビデンス ベースト スポーツニュートリション(講義)	2
10) インターンシップ	40
116.5	

※「1)スポーツ栄養士に必要な基礎的知識」については、日本スポーツ栄養研究会が実施する「スポーツ栄養ベーシックコース」(受講料別途)を受講すること。

平成 24 年度共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会 受講会場一覧

会場番号	開催地	期 日	会 場 名
第 1 会場	東京	8月11日(土)～8月15日(水)	KFCホール 〒136-0075 東京都墨田区横網1-6-1 TEL03-5610-5801
第 2 会場		9月5日(水)～9月9日(日)	
第 3 会場		10月13日(土)～10月17日(水)	
第 4 会場		11月28日(水)～12月2日(日)	
第 5 会場	名古屋	11月19日(月)～11月23日(金)	名古屋クラウンホテル 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄一丁目8番33号 TEL052-211-6633
第 6 会場	大阪	8月26日(日)～8月30日(木)	チサンホテル新大阪 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19 TEL06-6302-5571
第 7 会場		9月28日(金)～10月2日(火)	
第 8 会場		10月17日(水)～10月21日(日)	
第 9 会場	福岡	7月21日(土)～7月25日(水)	チサンホテル博多 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2-8-11 TEL092-411-3211
第 10 会場		10月27日(土)～10月31日(水)	

平成 24 年度共通科目Ⅱ・Ⅲ集合講習会 基本日程表

時刻	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	時刻
9:00	受付(9:30~)	指導者の役割(2h) ・プレーヤーと指導者の 望ましい関係 ・ミーティングの方法	身体のしくみと働き②(2h) ・呼吸循環器系の働きと エネルギー供給 ・スポーツバイオメカニクス の基礎	スポーツ指導者に必要な 医学的知識Ⅱ (内科:3h) ・アスリートの健康管理 ・アスリートの内科的傷害と対策 ・特殊環境下での対応 ・ドーピング防止 ・スポーツによる精神障害 と対策	トレーニング論Ⅰ①(4h) ・トレーニング理論とその方法 ・トレーニング計画とその実際	9:00
10:00	<開講式>10:00~ <制度ガイダンス>10:05~ <オリエンテーション>10:25~					10:00
11:00	休憩 11:00~11:10	休憩 11:00~11:10	休憩 11:00~11:10			11:00
11:10	社会の中のスポーツ (2h) ・社会の中のスポーツ ・我が国のスポーツ振興施策	身体のしくみと働き① (2h) ・運動器のしくみと働き	アスリートの栄養・食事 (2h) ・アスリートの栄養摂取と 食生活	<お昼休み> 12:00~13:00		11:10
12:00						12:00
13:00	<お昼休み> 13:10~14:10	<お昼休み> 13:10~14:10	<お昼休み> 13:10~14:10		<お昼休み> 13:00~14:00	13:00
13:10						13:10
14:00	スポーツと法(2h) ・スポーツ事故における スポーツ指導者の法的責任 ・スポーツと人権	競技者育成のための 指導法① (3h) ・競技者育成と評価 ・競技者育成システムに おける指導計画 ※指導者育成プログラムの 理念に基づく展開を含む	スポーツの心理Ⅱ (4h) ・メンタルマネジメント ・指導者のメンタルマネジメント	スポーツ指導者に必要な 医学的知識Ⅱ (外科:3h) ・アスリートの外傷・障害と対策	トレーニング論Ⅱ②(4h) ・体力テストとその活用 ・スキルの獲得とその獲得過程	14:00
14:10						14:10
15:00						15:00
16:00	休憩 16:10~16:20	休憩 17:10~17:20		休憩 16:00~16:10		16:00
16:10						16:10
16:20	スポーツの心理Ⅰ (3h) ・スポーツと心 ・スポーツにおける動機づけ ・コーチングの心理	競技者育成のための 指導法②(2h) ・競技力向上のための チームマネジメント ・競技スポーツとIT		スポーツ指導者に必要な 医学的知識Ⅱ (AT:2h) ・アスレティックリハビリテーションと トレーニング計画 ・コンディショニングの手法		16:20
17:10						17:10
17:20						17:20
18:00						18:00
18:10				検定試験に関する説明(20分)		18:10

19:20

19:20

共通科目の免除概要及び受講料

共通科目	保有資格	免除内容	提出書類	受講料・免除審査料	備 考		
1. 共通科目 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	(1)他競技の公認上級コーチ・上級教師	共通科目Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ+Ⅳの集合講習・検定課題の免除	登録証(写)	全額免除	資格が登録有効期限内であること		
	(2)本会公認以外の他団体認定の上級教師			3,150円			
	(3)日本オリンピック委員会ナショナルコーチアカデミー修了者			全額免除			
2. 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	(1)公認スポーツトレーナー1級	共通科目Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ 自宅学習・集合講習・試験の免除	登録証(写)	3,150円	資格が登録有効期限内であること		
	(2)公認スポーツトレーナー2級	共通科目Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ 自宅学習・集合講習の免除(試験は必須)					
	(3)公認教師・上級教師	共通科目Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ 自宅学習・集合講習・試験の免除	登録証(写)	全額免除			
	(4)公認フィットネストレーナー(SP2種)						
	(5)公認アスレティックトレーナー						
	(6)公認スポーツ栄養士						
	(7)本会免除適応コース(共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)修了証明書保有者					修了証明書(写)	全額免除
	(8)他競技公認コーチ・上級コーチ					登録証(写)	全額免除
	(9)本会公認以外の他団体認定教師・上級教師					登録証(写)	3,150円
3. 共通科目Ⅰ・Ⅱ	(1)公認上級指導員	共通科目Ⅰ+Ⅱ 自宅学習・集合講習・試験の免除	登録証(写)	18,900円	資格が登録有効期限内であること		
	(2)スポーツプログラマー						
	(3)本会免除適応コース(共通Ⅰ・Ⅱ)修了証明書保有者		修了証明書(写)				
	(4)レクリエーションコーディネーター(H12年度以前取得者)		登録証(写)				
	(5)健康運動指導士		登録証(写)				
4. 共通科目Ⅰ	(1)スポーツリーダー ※スポーツ少年団認定員を含む	共通科目Ⅰ 自宅学習・集合講習会・試験の免除	認定証(写)	18,900円	資格が登録有効期限内であること		
	(2)公認指導員						
	(3)公認ジュニアスポーツ指導員						
	(4)公認アシスタントマネジャー						
	(5)公認クラブマネジャー						
	(6)野外活動指導者(ディレクター1級)						
	(7)レクリエーションコーディネーター(H13年度以降取得者)						
	(8)一部の免除適応コース承認校(大学)を卒業					卒業証明書(写)※	平成17年度以降に卒業であること

- (1) 保有資格により、共通科目課程の免除できる範囲が異なりますので、ご注意ください。
- (2) 共通科目の免除を申請する方は「受講希望者個人調書」に記入の上、上記提出書類を貼付してご提出ください。
- (3) 共通科目ⅠもしくはⅡが免除の場合でも、共通科目Ⅰ・Ⅱのテキストおよびワークブックを送付いたします。
- (4) 平成16年度以前の「共通科目免除適応コース修了証明書」をお持ちの場合は次ページをご参照ください。
- (5) 本会講習・試験免除適応コース承認校のうち一部の大学・学部の卒業生は共通科目Ⅰが免除となります。対象の条件については本会HPをご参照ください。

平成16年度以前の公認スポーツ指導者制度における

「共通科目免除適応コース修了証明書」の新制度での取扱い

平成16年度以前の「免除適応コース修了証明書」の種類		免除科目		
		共通科目Ⅰ	共通科目Ⅰ・Ⅱ	共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
1	C級スポーツ指導員／少年スポーツ指導員	○		
2	C・B級スポーツ指導員／スポーツプログラマー／少年スポーツ指導員／少年スポーツ上級指導員	○	○	
3	C級教師／C級コーチ／フィットネストレーナー	○	○	○
4	C・B級教師／C・B級コーチ／アスレティックトレーナー／フィットネストレーナー	○	○	○
5	C級コーチ	○	○	○
6	C・B級コーチ／アスレティックトレーナー	○	○	○
7	C級スポーツ指導員・少年スポーツ指導員・スポーツプログラマーⅠ期 共通科目修了証明書	○		
8	C・B級コーチ共通科目修了証明書	○	○	○

公認スポーツ栄養士養成講習会「受講希望者調書」の記入について

手引きを熟読し、講習会の内容・流れを十分ご理解・ご了承の上、お申込みください。

【受講希望者調書記入に際しての留意事項】

- ① 楷書でご記入ください。
- ② 共通科目の受講を希望する会場の会場番号をご記入ください。なお、会場の収容能力等によりご希望に添えない場合もありますので、必ず第2希望までご記入ください。
- ③ 共通科目免除申請については、p.12～13の免除概要及び受講料をご確認ください。なお、共通科目免除を申請される方は、免除証明書類の写しを必ず添付ください。また、日本体育協会公認スポーツ指導者として既に登録されている方は、該当指導者資格の登録番号・登録有効期限を必ずご記入ください。
- ④ 必要事項の記入及び書類の整備ができましたら、**必ず日本郵便『レターパック500』を使用し（レターパック350は使用不可）**、下記送付先へお送りください。なお、送付いただいた受講希望者調書等各種書類につきましては、返還いたしませんので予めご了承ください。

【申込期間】

平成24年3月10日（土）～3月23日（金）

※ 当日消印有効

※ 申込期間以外に到着した書類（免除書類含む）は一切受け付けいたしません。

【書類送付先】

〒238-8522

神奈川県横須賀市平成町1丁目10番1

神奈川県立保健福祉大学 栄養学科 鈴木志保子研究室

日本スポーツ栄養研究会 宛 (TEL: 080-3576-5152)

※ 日本郵便『レターパック500』を使用しお送りください。

※ 品名欄に『公認スポーツ栄養士受講申込書在中』とご記入ください。

- ⑤ 本講習会受講に際し取得した個人情報は、日本体育協会及び日本栄養士会、日本スポーツ栄養研究会が、受講管理及び集合講習会で配布する名簿（氏名、受講番号記載）作成を目的に利用します。なお、合格者情報については、ご本人様のご了承を得た上で、次のとおり扱います。

【合格者情報の公開について】

本講習会を全て修了された方の氏名、所属都道府県を本会公認スポーツ指導者制度及び指導者本人の社会的認知度の向上等のため、本会HP上での公開とともに報道機関へ情報提供（プレスリリース）させていただく予定です。

平成24年度 公認スポーツ栄養士養成講習会 受講希望者調書

※太枠内の事項すべてをご記入ください。記入・捺印漏れの申込書は受付いたしません。十分ご注意ください。

フリガナ		性別	生年月日／年齢(H24年4月1日時点)	
氏名	印	男・女	西暦	
			19 年 月 日(満 歳)	
連絡先	住所:	TEL	-	-
		FAX	-	-
		E-mail		
勤務先	住所:	TEL	-	-
		FAX	-	-
		E-mail		
合格者情報の掲載・提供について ※氏名・競技名・所属都道府県を掲載・提供します。 ※詳細については、P.14をご参照ください。		日体協HP並びに報道機関各社への情報掲載・提供を <input type="checkbox"/> 了承する ・ <input type="checkbox"/> 了承しない		
共通科目受講希望会場 ※免除の有無に関わらず全員記入ください ※必ず第2希望までご記入ください		第1希望会場番号		第2希望会場番号
		第 会場	第 会場	
日中連絡のとれる連絡先(携帯可)				
最終学歴		西暦 年 月	卒業・修了	
受講動機				
管理栄養士免許番号 ※1		日本スポーツ栄養研究会会員番号		
日本栄養士会会員番号		日本スポーツ栄養研究会 「スポーツ栄養ベーシックコース講習会」修了の有無 ※2	有 ・ 無	

※1 管理栄養士免許状のコピーを添えてご提出ください。

※2 修了証明書のコピーを添えてご提出ください。

■共通科目免除申請(※免除の申請を希望する方のみ下記太枠内をご記入ください)

共通科目免除申請	する ・ しない ↓ 「する」に○した方は、下記事項を記入ください。		
	1. 日本体育協会公認資格有資格者	資格名	
		登録番号	
		有効期限	年 月 日
	2. 免除適応コース共通科目修了証明書取得者		
3. その他()			

※免除申請者は、必ず免除証明書類の写しを添えてご提出ください。証明書類の添付がない場合は免除対象といたしません。

■共通科目免除審査結果(日本体育協会が記入)

共通科目	免除あり: 共通Ⅰ ・ 共通Ⅱ ・ 共通Ⅲ を免除とする。	免除内容 確認者	
	免除なし		

